L3-3038_ボデーガードジャンボ_3つ折_20140807_外面

P3

ボデーガードの特長

2成分で高い除草効果

ノビエをはじめとした一年生雑草から、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイなどの多年生雑草に対し高い効果を示します。また、新規成分テフリルトリオンとフェントラザミドの2種混合剤なので、減農薬栽培にも適しています。

抵抗性雑草にも有効

近年問題となっているスルホニルウレア抵抗性雑草（ホタルイ類、アゼナ類、コナギ等）に対しても、新規成分テフリルトリオンが優れた活性を示します。

難防除雑草、特殊雑草にも有効

本剤は難防除雑草（セリ、オモダカ、クログワイ等）にも有効です。また、イボクサ、アシカキ、エゾノサヤヌカグサ、クサネム、アメリカセンダングサ、タウコギ等の特殊雑草に対しても効果があります。

白化症状を示し、殺草スピードが速い

薬剤処理後に雑草が白化作用を呈するので、効果の確認が容易です。また、異なる作用の両成分の共力作用で、殺草スピードが速くなります。

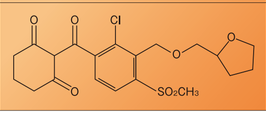
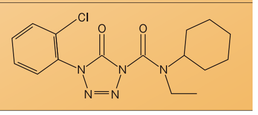
長期間雑草の発生を抑える

各種雑草に対して約40～50日間の残効が期待でき、通常の圃場条件では一回の散布で雑草を防除できます。

水稲に対する安全性が高い

水稲に対する選択性が高く、通常の圃場条件下で安心して使用できます。

有効成分の物理化学性と安全性

有効成分含有率	テフリルトリオン（AVH-301）7.5%	フェントラザミド（NBA-061）7.5%
化学名	2-｛2-クロロ-4-メシル-3-［（テトラヒドロフラン-2-イルメトキシ）メチル］ベンゾイル｝シクロヘキサン-1, 3-ジオン	4-（2-クロロフェニル）-N-シクロヘキシル-N-エチル-4,5-ジヒドロ-5-オキソ-1H-テトラゾール-1-カルボキサミド
構造式		

製剤の安全性

人畜毒性：普通物（「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物・劇物に該当しないものを指していう通称）

経口（ラット♀） LD_{50} > 2,000mg/Kg　　経皮（ラット♂♀）LD_{50} > 2,000mg/Kg

魚毒性：　コイ　LC_{50}（96h）　708mg/L　　オオミジンコ　EC_{50}（48h）　430mg/L

表4

適用雑草と使用方法

農林水産省登録：第22617号　（2014年8月現在の登録内容）

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	使用回数*	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草　および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ（北海道、東北） ミズガヤツリ（北海道を除く） ウリカワ クログワイ（北海道を除く） オモダカ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ（北海道） コウキヤガラ（九州） シズイ（東北）	移植後5日～ ノビエ2.5葉期 ただし、 移植後30日まで	砂壌土 ～ 埴土	小包装（パック）10個（400g）/10a	本剤 1回 テフリルトリオン 2回以内 フェントラザミド 1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる	全域の普通期および早期栽培地帯
直播水稲	水田一年生雑草　および マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで	壌土 ～ 埴土				全域

*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

注意事項

■必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
■本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、田植え5日後からノビエの2.5葉期までに、直播水稲については稲1葉期からノビエの2.5葉期までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、エゾノサヤヌカグサは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは発生始期までが本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
■散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態（水深5～6cm）で、散布してください。極端な浅水や深水での使用は避けてください。本剤は小包装（パック）のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
■散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
■浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を使用した場合は、特にていねいにおこなってください。
■以下の条件では薬害を生ずるおそれがあるので使用を避けてください。
①砂質土壌の水田及び漏水田（減水深2cm／日以上）
②乾田苗を移植した水田
③極端な浅植えの水田及び浮き苗の多い水田
■直播水稲に使用する場合は、薬害を避けるため稲の1葉期以降に使用し、稲の根が露出している時の使用は避けてください。
■著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用は避けてください。
■散布田の田面水を他の作物に運水しないでください。
■本剤は、移植前に生育したミズカヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
■本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。
■本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。　●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。　●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

Bayer CropSCience

JAグループ　農協　全農　経済連

バイエルクロップサイエンス株式会社
東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262
www.bayercropscience.co.jp
お客様相談室 0120-575-078
（9:00～12:00、13:00～17:00 土・日・祝日を除く）

(L3-3038 14.08.IS)

表1

ボデーガード®ジャンボ

2成分。白く枯らして、稲を守る。

AVH-301

®はバイエルグループの登録商標